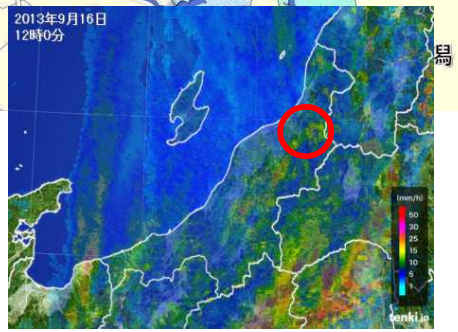
ダムの治水効果 （平成25年9月16日　胎内川ダム）

台風18号の影響により、9月16日正午から夕方にかけて非常に激しい雨となり、胎内川治水ダム流域平均雨量は、16日7時の降り始めから16日20時までに136mmの降雨を観測した。 この為、胎内川ダムでは洪水となり放流量を抑えて洪水調節を行い、ダム下流の河川に流れる水量を軽減するようにダム操作を行いました。 その結果、下館水位局付近では、洪水調節により最高（ピーク）水位を45cm下げる効果があり、河川水位上昇を抑制する効果がありました。

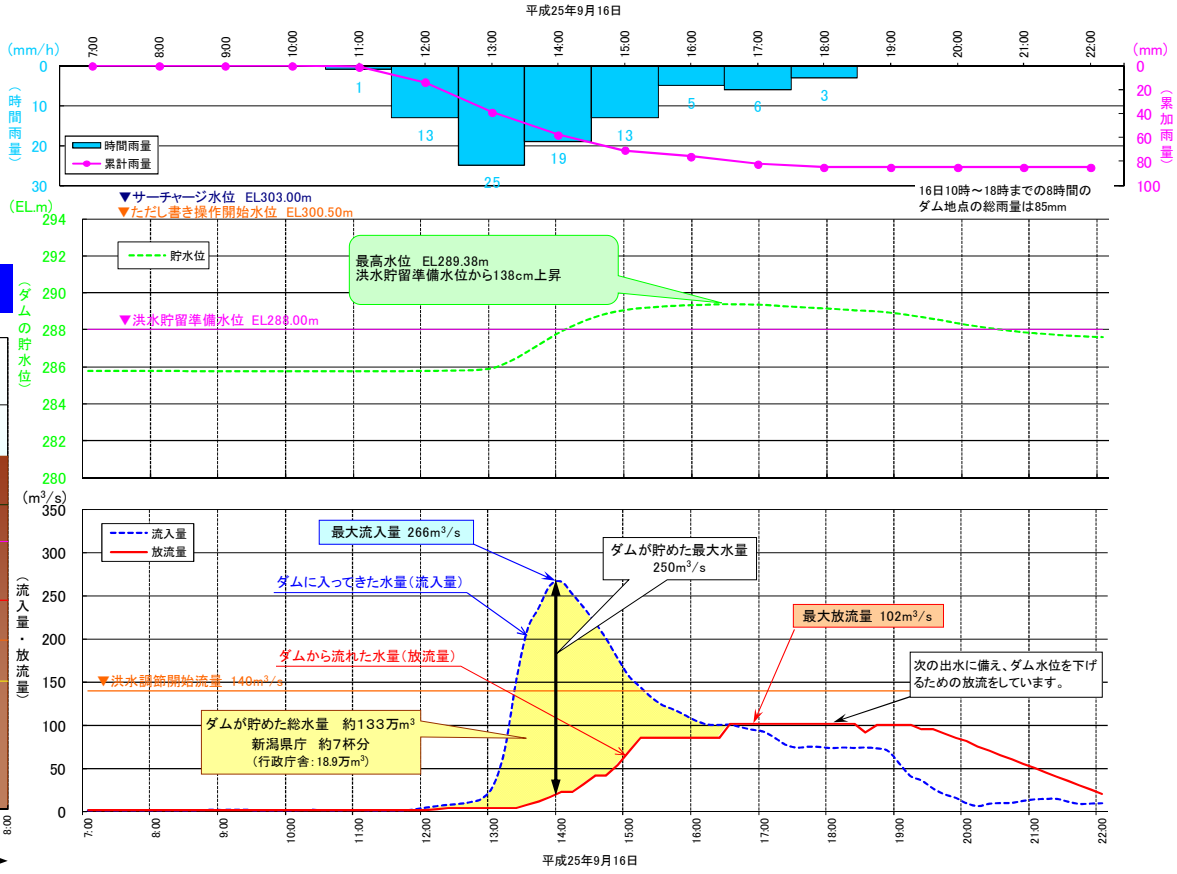
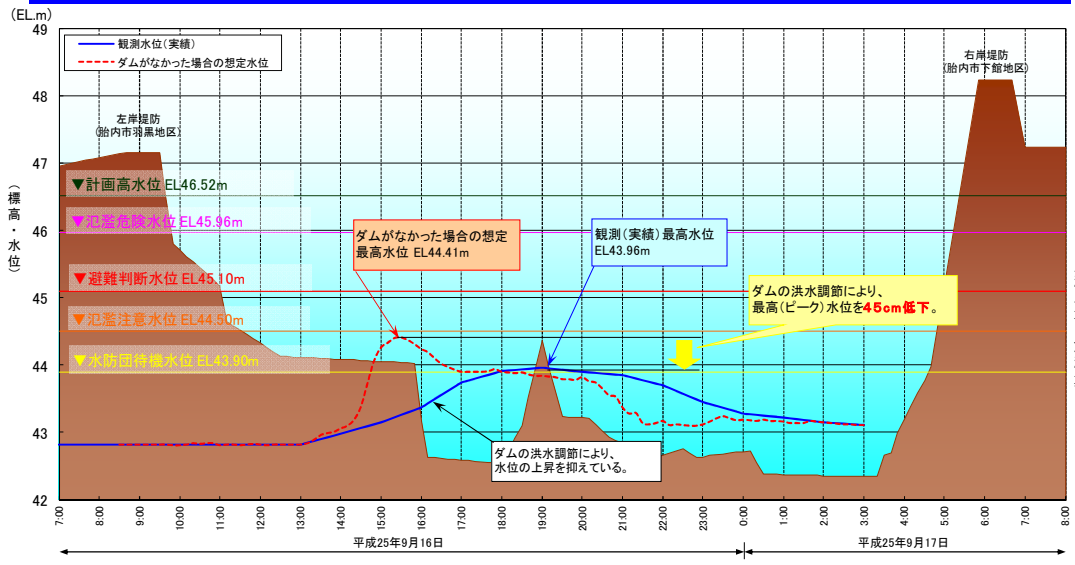


ダム周辺の雨雲の状況

平常時のダム湖の様子

洪水時のダム湖の様子

胎内川ダム　ダム操作状況図　－ダムの働き－



胎内川　下館観測所地点の水位状況図　－ダムの貯水による効果－